

Encore[®] システムコントローラ

オペレーターインターフェースヘルプガイド

P/N TCP0711-01

– Japanese –

発行 01/25

部品およびテクニカルサポートについては、インダストリアルコーティング
ソリューションカスタマーサポートセンター(電話番号:(800) 433-9319)までお電話いただくか、
ローカルNordson担当者にお問い合わせください。

この文書は予告なく変更されることがあります。

<http://emanuals.nordson.com> で最新バージョンを確認してください。



NORDSON CORPORATION • 100 NORDSON DRIVE AMHERST, OHIO 44001 USA

弊社担当者までお問い合わせください

Nordson Corporation からの情報提供の依頼、ご意見またご質問を歓迎いたします。Nordson社に関する一般情報については、次の弊社ホームページでご覧いただけます:

<http://www.nordson.com>

<http://www.nordson.com/en/global-directory>

注記

本マニュアルは Nordson Corporation の出版物であり、著作権により保護されています。当初の著作権の日付、01/25。本ドキュメントのいかなる部分も、Nordson Corporation からの書面による事前同意なしに、複写、複製あるいは他言語への翻訳を行うことを禁じます。ここに記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。

– オリジナルドキュメントの翻訳 –**登録商標**

NordsonおよびNordsonのロゴはNordson Nordson Corporation の登録商標です。その他のすべての商標はそれぞれの所有者に属します。

目次

ヘルプトピックの移動	1
設定	2
初期始動	2
環境設定	2
言語の変更	2
セキュリティ	2
日付形式を変更	3
現在の時刻を変更	3
ユーザーを追加または編集	3
ユーザー名	3
パスコード	3
言語	3
タイムアウト時間	3
セキュリティ設定プロファイル	4
ガン設定	4
ガンの表示名	4
ホースの長さ	4
粉体供給タイプ	4
uA上限	4
ページ制御	5
ガン表示明るさ	5
ガン表示エラー	5
補助トリガー機能	5
アトマイズエア遅延	5
ガンのページ機能	5
アンコール合計稼働時間	6
ガン合計稼働時間	6
ポンプ合計稼働時間	6
バックアップ構成設定とレシピ	7
構成設定とレシピを復元	7
ノードソンのデフォルトにリセット	7
フローモジュールゼロオフセット	7
定数	8
レシピを作成	8
スプレー構成設定	8
アシストエアー	8

ポンプフローモード	9
静電出力モード	9
ネットワーク	9
機器ネットワーク	9
WAN	9
メンテナンス	9
パーツ名	10
P/N	10
スプレー時間	10
警告アラート	10
通知	10
VT粉体フロー構成設定	10
HDパウダー流量設定	10
Encoreシステムコントローラシステム情報	10
システム更新	11
システム情報	11
操作	12
ナビゲーション	12
メニュー	13
ロゴ	14
日付と時間	14
警報	14
ガン構成設定	15
ホームスクリーン	15
カラー変更	16
レシピドロップダウン	16
レシピの保存	16
スプレー構成設定	16
セットポイント	17
ガン構成設定	17
ログイン方法	17
スプレー構成設定を調整	17
レシピの保存	18
スプレー構成設定	18
制御詳細画面	19
レシピドロップダウン	19
レシピの保存	19
スプレー構成設定	19
レシピの編集	20

スプレー構成設定	21
アシストエアー	21
ポンプフローモード	21
静電出力モード	22
カラー変更を実行	22
停止	22
バックアップ構成設定とレシピ	23
構成設定とレシピを復元	23
ノードソンのデフォルトにリセット	23
トラブルシューティング	24
アラームとアクティビティログ	24
アクティビティドロップダウン	24
アクティビティカレンダー	24
すべて解決	25
アクティビティログ	25
アクティビティログ状態アイコン	26
トラブルシューティングアラームと警告	26
uA値アウトプットをテスト	36
用語集	37

ヘルプトピックの移動

メインメニュー  > ヘルプ  を通じて ヘルプ にアクセスします。

ヘルプ  を選択することで、システムコントローラインターフェースで開かれた現在の画面に関連するトピックを開きます。ヘルプが開かれたら、下記項目付きのヘルプツールバーが表示されます：

	ヘルプ	ヘルプツールバーにて、ヘルプアイコンによって ヘルプ目次 を開きます。
	戻る	目次 にて前のトピックを開きます。
	進む	目次 にて次のトピックを開きます。
	展開	現在のトピックに含まれた任意の折りたたまれたリストを展開します。
	折りたたむ	現在のトピックに含まれた任意の展開されたリストを折りたたみます。
	フォント	ヘルプトピックのテキストのフォントサイズを調整します。

設定

初期始動	2
環境設定	2
ユーザーを追加または編集	3
ガン設定	4
レシピを作成	8
ネットワーク	9
メンテナンス	9
VT粉体フロー構成設定	10
HDパウダー流量設定	10
Encoreシステムコントローラシステム情報	10

初期始動



警告: 以下の作業は、有資格者のみが実施してください。本書およびその他すべての関連文書に記載されている安全指示に従ってください。

手動システムが組み立てられ粉体ソースが設置されると、システムコントローラによって、ユーザーがデフォルトレシピでスプレー作業を直ちに行えるようになります。システムをカスタマイズするには、下記手順通りに操作してください:

- [uA値アウトプットをテスト](#) の手順を実施します。
- 必要に応じて [設定](#) 画面をレビューし更新します。
- [ユーザー](#) 画面を通じて該当するユーザプロファイルを追加します。
- [ガン構成設定](#) 画面にてフィールドへの入力を完成します。
- 必要に応じて [レシピを作成](#) します。

システム画面の移動に関するヘルプは、インターフェース [ナビゲーション](#) トピックをご参照ください。

環境設定

メインメニュー  > 構成設定  > 設定  経由で 設定 画面へアクセスします。

設定 画面に下記項目が含まれています:

言語の変更

設定 画面にて 言語 ドロップダウンを使ってデフォルト言語を選択します。

セキュリティ

ユーザーセキュリティ オプションをオンに切り替えてユーザー用のセキュリティプロファイルを実施します。ユーザーセキュリティ オプションをオフに切り替えることですべてのユーザーがシステムコントローラでの操作を実行することが許

可されます。

日付形式を変更

2番目の **設定** 画面の **日付形式** ドロップダウンを使って国ごとに日付形式を選択します。

現在の時刻を変更

1. 2番目の設定画面の **現在の時刻** フィールドを選択します。
2. カレンダーとクロックのオプションを使って日付と時刻を設定します。
3. **日付と時刻を選択** ウィンドウにて **OK** を選択します。
4. **設定** 画面へ戻って、**日時設定** を選択して新しい現在の時刻を確認します。

ユーザーを追加または編集



注記: ユーザーが自分のプロフィールを編集できます。管理者のみがすべてのプロフィールを追加または編集できます。

メインメニュー  > **構成設定**  > **ユーザー**  経由で **ユーザー** 画面へアクセスします。

ユーザーを追加 を選択して新規のユーザープロフィールを追加します。

ユーザー名の横にある **編集**  を選択して現在のユーザープロフィールを編集します。

ユーザープロフィールにて下記項目のためにオプションが用意されています:

ユーザー名

ユーザーに一意の名前を選択し入力します。プロフィールが保存されると、**ユーザー名** が **ログイン** 画面上のドロップダウン選択に表示されます。

ユーザー名 は **アクティビティログ** 画面でのユーザーによる任意の編集や変更を表示することに使用されます。

パスコード

パスコード フィールドを選択してパスコードを作成または編集します。パスコードは6桁の数字である必要があります。

言語

言語 フィールドを選択してユーザーの希望する言語を選択し編集します。この言語はユーザーが彼らの **ユーザー名** でログインした時に使用されます。

タイムアウト時間

インターフェースがユーザーのアクティビティを感知しない場合、**タイムアウト時間** フィールドを選択してユーザーのための自動強制ログアウト時間を編集します。

セキュリティ設定プロファイル

セキュリティテーブルを使ってユーザーが実行できるアクションを参照し編集します。

セキュリティテンプレートを使って **セキュリティテーブル** をデフォルトプロファイルで素早く入力します。必要に応じて、テーブルのカスタマイズを続けます。



注記: 管理者レベルセキュリティ付きユーザーのみがセキュリティレベルを編集できます。

ガン設定

ホーム画面上の **構成** ボタン  を選択して **ガン構成設定** 画面へアクセスします。

ガン構成設定画面はユーザーがガンの構成を参照し編集できる所です。

ガンの表示名

ガンの表示名 はコントローラーインターフェイス全体でユーザーが認識しやすいようにガンに付けられた名前です。そのフィールドの **編集** ボタン  を選択して **ガンの表示名** を編集します。



注記: このガン **ガンの表示名** がガンの識別番号と一致する必要はありませんが、これらの番号を同じにすることがユーザーの使いやすさをサポートできます。

ホースの長さ



注記: HDシステムでのみ利用可能です。

より良いスプレーパフォーマンスのために、使用されているホースの長さを設定してフロー計算を調整します。

粉体供給タイプ

粉体供給タイプドロップダウンより粉体供給方式を選択します。

振動ボックス が選択されたら、**振動ボックス遅延オフ** ドロップダウンが表示されます。

この遅延によって、スプレーガンのトリガーがオフにされた後にモーターがオンのままの時間が制御されます。これによって、ガンのトリガーをOFFにしたりONにしたりするたびに急速なON/OFFモーターサイクルが防がれ、モーターの寿命が延ばされます。

下記ドロップダウンよりご希望の遅延時間を選択してください。

uA上限

uA上限 によってuA値構成設定をどの程度高く調整できるかが制御されます。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて、**uA上限** の構成設定を調整します。

ページ制御

ページ制御 によって、ページがスプレーガンで手動でトリガーされるかまたはポンプコントローラに接続されたリモートデバイスにトリガーされるかが設定されます。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて、**ページ制御** の構成設定を調整します。

ガン表示明るさ



注記：HD システムでのみ表示されます。

スプレーガン表示の明るさを調整します。

ガン表示エラー



注記：HDシステムでのみ利用可能です。

スプレーガン表示のエラーアラートの通知をON / OFFに設定します。

補助トリガー機能



注記：HDシステムでのみ利用可能です。

補助(浄化)スプレーガントリガーの希望する機能を設定します。

アトマイズエア遅延



注記：HDシステムでのみ利用可能です。

秒数を設定し、ガントリガーを解放するとパターンエアは運転を継続します。

0.25秒刻みで0～5秒を選択します。

ガンのページ機能



注記：HDシステムでのみ利用可能です。

カラー変更 コマンドが実行されると、**ページ機能** によってページサイクルがカスタマイズされます。

ページ設定

設定	説明	値
ソフトガン	アシストエアがポンプと供給チューブ配管経路でスプレーガンに誘導される秒数を設定します。	0.25秒刻みで1-10秒
ガンパルス持続時間	各パルスの継続時間を設定します。	0.05秒刻みで0.1-0.95秒
ガンパルス一時停止	パルス間時間を設定します。	0.05秒刻みで0.1-0.95秒
ガンパルス	ページエアがパルス化してポンプからスプレーガンに誘導されます。	1-99
ソフトサイフォン	アシストエアがポンプとサイフォンチューブ配管経路で粉体供給源に戻される秒数を設定します。	0.25秒刻みで1-10秒
サイフォンパルス持続時間	各パルスの継続時間を設定します。	0.05秒刻みで0.1-0.95秒
サイフォンパルス一時停止	パルス間時間を設定します。	0.05秒刻みで0.1-0.95秒
サイフォンパルス	ページエアがパルス化してポンプから粉体供給源に誘導されます。	1-99

アンコール合計稼働時間

Encoreシステムがオンになっている合計時間。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて **アンコール合計稼働時間** をレビューします。

ガン合計稼働時間

スプレーガンがオンになっている合計時間。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて **ガン合計稼働時間** をレビューします。

ポンプ合計稼働時間

ポンプがオンになっている合計時間。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて **ポンプ合計稼働時間** をレビューします。

バックアップ構成設定とレシピ

バックアップ構成設定とレシピを選択することでシステムコントローラの現在のバージョンおよびすべての構成設定が保存されます。



注記: バックアップ構成設定とレシピを選択することで以前保存したバックアップが上書きされます。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて **バックアップ構成設定とレシピ** コマンドへアクセスします。

構成設定とレシピを復元

構成設定とレシピを復元を選択することで、以前 **構成設定とレシピをバックアップ** コマンドで保存されたすべての構成設定の最後に保存されたバージョンが復元されます。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて **構成設定とレシピを復元** コマンドへアクセスします。

ノードソンのデフォルトにリセット

ノードソンのデフォルトにリセットを選択することで工場出荷時デフォルト設定を復元します。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて **ノードソンデフォルトにリセット** コマンドへアクセスします。

フローモジュールゼロオフセット



注記: HDシステムでのみ利用可能です。

フローモジュールゼロオフセット コマンドは、トラブルシューティングに使用される **ゼロ復帰手順** とともに使用されます。スプレーガンのトリガーがオンにされていないのにシステムコントローラーインターフェイスにてエアフローが示されたり、フローエアまたはパターンエアフロー高ヘルプコード (0x1011uまたは0x1013u) が表示されている時には、この手順を実施します。

ゼロ復帰手順を実行する前に:

- システムに供給されるエア圧が5.86 bar(85 psi) 以上であることを確認します。
 - モジュール出力固定具、ソレノイドバルブ、プロポーションバルブからエアが漏れていないことを確認します。漏れのある状態でモジュールをゼロ復帰するとさらにエラーが発生します。
1. 受信した障害に応じ、以下の作業のいずれかを実施します:
 - a. 高粉体エアフロー(0x1011u) : ポンプの底にて吸引および送出チューブ配管を取り外して8-mmのプラグを継ぎ手に取り付けます。
 - b. パターンエアフロー高障害(0x1013u) : ポンプコントロールパネルにて6mmパターンエアチューブ配管を外し、6mmプラグを出力継ぎ手に取り付けます。
 2. システムコントローラタッチスクリーンにて、**ガン構成設定**  を選択して画面をスワイプして **フローモジュールゼロオフセット** 構成設定へ移動します。
 3. **ゼロ設定をリセット** を選択します。

4. 継ぎ手からプラグを外し、チューブ配管を再び接続します。
5. アクティビティログ画面へ移動し障害を解決します。通常運転に戻ります。

定数

定数が較正のためにNordsonサービスによって使用されます。

レシピを作成

1. メインメニューを通じてレシピ画面へアクセスします。
2. 新規作成 を選択します。
3. レシピ名 フィールドに名前を入力してレシピに名前を付けます。
4. 下記のためレシピ画面をスワイプしてレシピを調整し構成設定を保存します：

スプレー構成設定

ホームとレシピを編集画面にてトグルを使ってスプレー構成設定を調整できます。あるいは、ユーザーはスプレー構成設定 ボタンを選択してガン詳細画面に移動し、スクロールバーで構成設定を調整します。粉体 および 空気 の構成設定の詳細は、[HD粉体フロー構成設定](#) と [VT 粉体フロー構成設定](#) のトピックをご参照ください。

スプレー構成設定

アイコン	ラベル	説明
	パウダー	ポンプより供給される粉体の量を制御します。 VT システムでは、フロー空気 が体積に使用されます。 HD システムでは、フロー がタイミングバルブにより制御され体積を調整します。
	エアー	霧化空気 (VT) - 霧化空気 は粉体の流れを希釈し霧化して、粉末がポンプから出る際にその速度を上げます。 パターン空気 (HD) - パターン空気 は粉体がガンを出る際の供給速度および粉体クラウドの噴霧化と形を変化させます。
	kV	kV(キロボルト)設定はスプレーガンの電圧出力を決定します。スプレーガンによってパウダー粒子は帯電し、パーツに付着するようになります。
	uA	電流測定 of 標準単位である100万分の1アンペアで、パウダー粒子を帯電させるためにスプレーガンを通過する電流値を表します。

アシストエアー



注記：HDシステムでのみ利用可能です。

アシストエアはHDポンプからパウダーをガンに押し出します。

この機能は、ポンプとスプレーガンの性能を最適化するために、現在のセットポイントに対するパーセンテージ値(-50% ~ +50%)でアシストエアを増減させます。アシストエア セットポイントはソフトウェアアルゴリズムと粉体  構成設定によって決定されます。

ガン構成設定 画面を通じてアシストエア セットポイントを調整します。

ポンプフローモード



注記: HDシステムでのみ利用可能です。

正常 または 速い の切り替えでポンプソフトウェアの動作パラメータを変更してポンプのサイクルを遅くしたり速くしたりします。

静電出力モード

- **カスタム**- 手動でkV値とuA値の両方を調整します。
- **AFC** (自動フィードバック電流) - uA値アウプットリミットを調整します。kV設定は、AFCモードでは調整できません。kV設定は自動的に100kVに設定されます。
- **STD**- kV値アウプットリミットを調整し設定します。uA値の構成設定はSTDモードで調整できません。

ネットワーク

メインメニュー  > 構成設定  > ネットワーク  経由で ネットワーク 画面へアクセスします。

ネットワーク画面を使ってEncoreコントローラを下記設定でユーザーのネットワークへ接続します:

機器ネットワーク

機器ネットワークアドレスはその他特定のNordson設備との通信に使用されます。

WAN

WANネットワークアドレス情報を使ってユーザーネットワークへ接続します。

メンテナンス

メインメニュー  経由で メンテナンス 画面へアクセスします。

メンテナンス画面を使って個々のパーツのメンテナンススケジュールのために通知を作成します。

- **追加** ボタンを使って新しいパーツメンテナンス通知を追加します。
- **編集**  ボタンを使って既存のパーツメンテナンス通知を編集します。
- メンテナンスタイマーをリセット
- ドロップダウンを使ってメンテナンスアクティビティのタイプをフィルタし参照します。

メンテナンス構成設定には下記項目が含まれています:

パーツ名

パーツとメンテナンス通知の識別に役立つ名前です。

P/N

簡単注文用のパーツ番号です。

スプレー時間

パーツが交換またはメンテナンスされる必要がある前のスプレー時間数です。

警告アラート

設定スプレー時間数の残り割合に達した時の警告通知です。

通知

通知  を切り替えてパラメータをOnかOFFに設定します。

VT粉体フロー構成設定

最適の結果を得るためにバランスを取りながら、粉体フロー空気  と霧化空気  を別々に設定します。

- 粉体フロー空気  0-5.95 M3/HR (0.05増分で0-3.5 SCFM)。
- 霧化空気  0-5.95 M3 /HR (0.05増分で0-3.5 SCFM)。

HDパウダー流量設定

粉体フロー  はソフトウェアルックアップテーブルに格納されたタイミングシーケンスによってコントロールされます。吸引時間と統合されたポンプのサイクル速度はパルス数とパウダーパルスサイズを制御します。1-100 の各セットポイントはそれぞれ異なるポンプ動作のレシピがあります。パウダー流量設定値を変更すると、これらのパラメータは変化しパウダー質量流量を増減します。ベンチュリ技術とは違い、粉体質量流量は空気 (パターン空気)  設定の影響を受けていません。パターンエアはパウダーがガンを出るときの供給速度とパウダークラウドの噴霧化を変化させます。

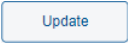
- 粉体フロー 出力0-100%
- 空気 (パターン空気)  空気 0.20-4.00 cfm、0.05刻み

Encoreシステムコントローラシステム情報

メインメニュー  > 構成設定  > システム情報  経由でシステム情報画面へアクセスします。

システム情報画面にて下記内容が含まれています:

システム更新

更新 ボタン  を使ってシステム更新を開始します。この機能は将来のバージョンで利用可能になる予定です。

システム情報

システム情報 画面では、アンコールシステムコントローラ情報および、アドレス、シリアル番号とバージョン情報を含むその他ノードソン接続デバイスの情報を確認できます。

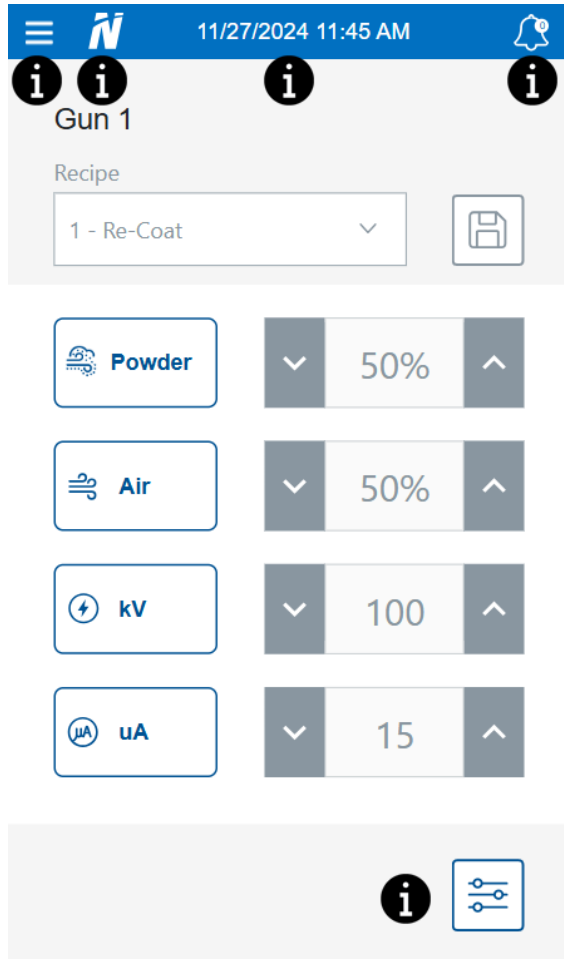
操作

ナビゲーション	12
ホームスクリーン	15
ログイン方法	17
スプレー構成設定を調整	17
制御詳細画面	19
レシピの編集	20
カラー変更を実行	22
停止	22
バックアップ構成設定とレシピ	23
構成設定とレシピを復元	23
ノードソンのデフォルトにリセット	23

ナビゲーション

ナビゲーションバー および ホーム 画面を使ってユーザーインターフェースへ移動します。

詳細は、 のいずれかを選択してください。

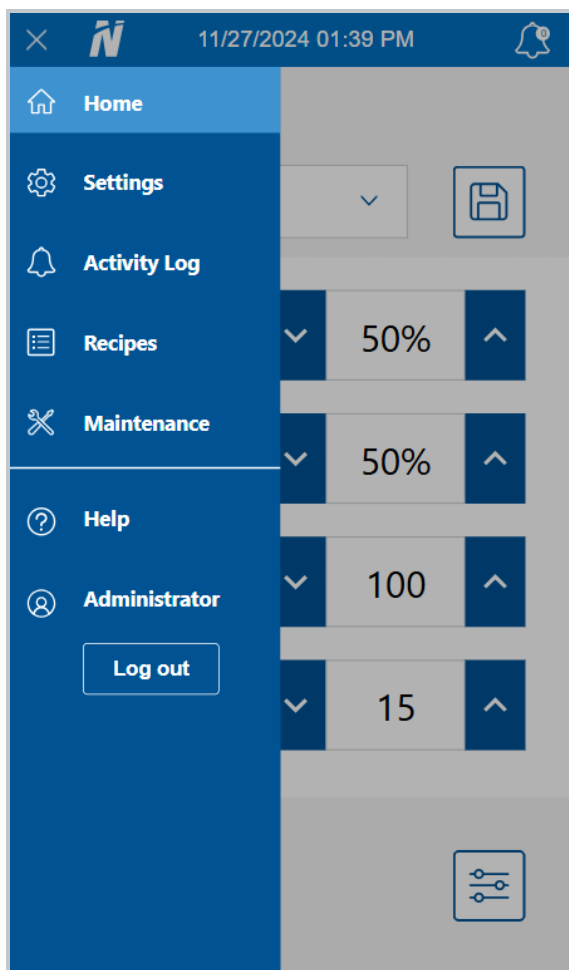


メニュー

このメニューにはユーザー用の追加のナビゲーションが提供されています。

このメニューには下記トピックへの追加のナビゲーションが提供されています：

- 構成設定、アクティビティログ、レシピ、およびメンテナンス
- ヘルプ
- ユーザープロフィール および ログイン



ロゴ

ロゴを選択してホーム画面へ戻ります。



日付と時間

ナビゲーションバーにて現在の日付と時刻が表示されます。構成設定メニュー配下の設定を通じて日付と時刻をリセットできます。

警報

ユーザーはアラームボタン  を選択したら、アクティビティログ画面へ移動して、そこでアクティビティ、アラームまた警告を参照できます。

アラームが発生したら、ナビゲーションバーが赤色に変わり、アラームボタン  にてシステムのアラーム数が表示されます。警告もまたその計数に含まれますが、ただしナビゲーションバーまたはアラームボタン  の色に影響しません。



注記: アラームはシステムの動作を停止しますが、それに対して警告はそれをしません。

ガン構成設定

構成設定 ボタン  を使って **ガン構成設定** 画面へアクセスして、スプレーガンに関する構成設定を調整します。

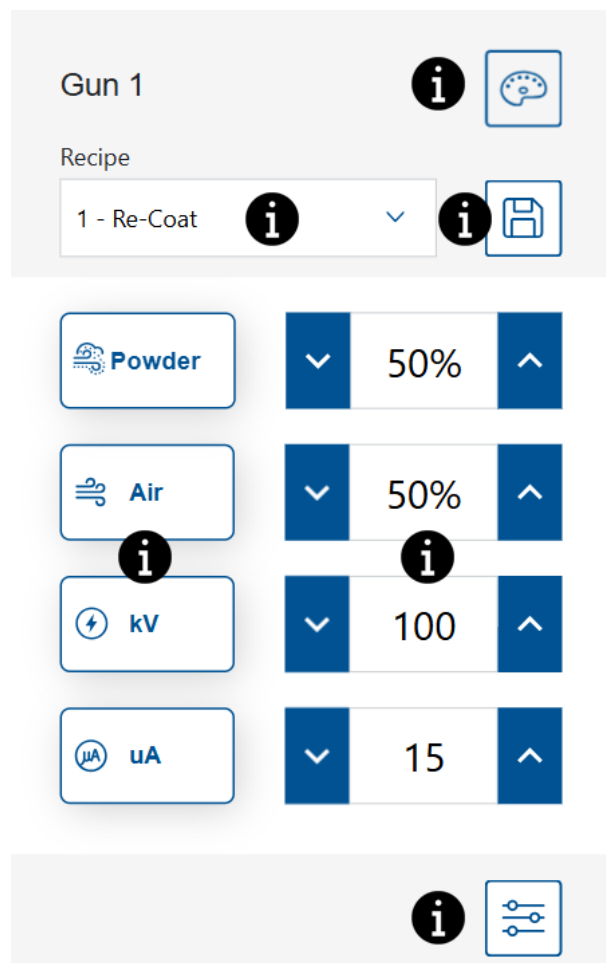
ホームスクリーン



注記: ナビゲーションを使ってEncoreコントローラオペレーターインターフェースへの移動に関する詳細は、[ナビゲーション](#)トピックをご参照ください。

ホーム画面にてユーザーがレシピを選択し調整して、またその変更をレシピに保存することができます。

詳細は、 のいずれかを選択してください。



Gun 1  

Recipe

1 - Re-Coat    

 Powder		50%	
 Air		50%	
 kV		100	
 uA		15	

カラー変更



注記: HDシステムでのみ利用可能です。

カラー変更  ボタンを使ってシステム全体に空気を押し込みます。カラー変更の手順に関して、[カラー変更を実行](#) トピックをご参照ください。

レシピドロップダウン

レシピドロップダウンを使ってプログラムされたレシピを選択します。

このコントローラには下記工場出荷時設定されたレシピが付属しています:

再塗装 - すでに塗装されて硬化したパーツを再塗装する際に、逆電離を低減します。(設定値 - 100 kV、15 µA)

メタリック - 特殊な粉体用(ドライブレンドまたはマイカ)。(設定値 - 60 kV、30 µA)

深い凹み - コーナー内側の塗装を工場します。(設定値 - 100 kV、60 µA)

レシピの保存

レシピへのいかなる手動調整をセーブします。



注記: デフォルト工場レシピは、**レシピ** 画面にのみ編集できます。デフォルト工場レシピに対して、**粉体**  と**空気**  スプレー構成設定のみが編集できます。

スプレー構成設定

ホームとレシピを編集 画面にてトグルを使ってスプレー構成設定を調整できます。あるいは、ユーザーは**スプレー構成設定** ボタンを選択して**ガン詳細** 画面に移動し、スクロールバーで構成設定を調整します。**粉体** および **空気** の構成設定の詳細は、[HD粉体フロー構成設定](#) と [VT 粉体フロー構成設定](#) のトピックをご参照ください。

スプレー構成設定

アイコン	ラベル	説明
	パウダー	ポンプより供給される粉体の量を制御します。 VT システムでは、 フロー空気 が体積に使用されます。 HD システムでは、 フロー がタイミングバルブにより制御され体積を調整します。
	エア	霧化空気 (VT) - 霧化空気 は粉体の流れを希釈し霧化して、粉末がポンプから出る際にその速度を上げます。 パターン空気 (HD) - パターン空気 は粉体がガンを出る際の供給速度および粉体クラウドの噴霧化と形を変化させます。

スプレー構成設定 (続く)

アイコン	ラベル	説明
	kV	kV(キロボルト)設定はスプレーガンの電圧出力を決定します。スプレーガンによってパウダー粒子は帯電し、パーツに付着するようになります。
	uA	電流測定標準単位である100万分の1アンペアで、パウダー粒子を帯電させるためにスプレーガンを通過する電流値を表します。

セットポイント

現在のレシピスプレー構成設定 セットポイントを表示します。

ガンのトリガーがオンにされたら、追加のフィールドが表示されて実際のアウトプットが表示されます。

ガン構成設定

構成設定 ボタン  を使って ガン構成設定 画面へアクセスして、スプレーガンに関する構成設定を調整します。

ログイン方法

ユーザーはEncoreシステムコントローラのオペレーターインターフェースの任意の画面へ移動し、またその画面を参照できます。画面上のオプションを編集し変更するには、ユーザーにはログインが割り当てられる必要があります。ログインが必要な場合、システム管理者にご連絡しログインプロファイルの作成を依頼してください。



注記: サービスユーザープロファイルはNordson作業員専用に予約されています。

1. ナビゲーションバーにてメニュー  > ログイン を選択します。
2. ユーザー名 ドロップダウンよりプロファイルを選択します。
3. パスコード フィールドを選択してオンスクリーンキーパッドを開きます。
4. キーパッドを使ってパスコードを入力し **チェック**  ボタンを選択します。

スプレー構成設定を調整

スプレー構成設定 はホーム画面にてトグルを使って調整できます。あるいは、ユーザーはスプレー構成設定 ボタンを選択してコントロール詳細画面に移動し、そしてそこで構成設定を調整します。

詳細は、 のいずれかを選択してください。

Gun 1

Recipe

1 - Re-Coat





 Powder	▼	50%	▲
 Air	▼	50%	▲
 kV	▼	100	▲
 uA	▼	15	▲





レシピの保存

レシピへのいかなる手動調整をセーブします。



注記: デフォルト工場レシピは、**レシピ** 画面にのみ編集できます。デフォルト工場レシピに対して、**粉体**  と空気  スプレー構成設定のみが編集できます。

スプレー構成設定

ホームとレシピを編集画面にてトグルを使ってスプレー構成設定を調整できます。あるいは、ユーザーは**スプレー構成設定** ボタンを選択して**ガン詳細** 画面に移動し、スクロールバーで構成設定を調整します。**粉体** および **空気** の構成設定の詳細は、[HD粉体フロー構成設定](#) と [VT 粉体フロー構成設定](#) のトピックをご参照ください。

スプレー構成設定

アイコン	ラベル	説明
	パウダー	ポンプより供給される粉体の量を制御します。 VT システムでは、 フロー空気 が体積に使用されます。 HD システムでは、 フロー がタイミングバルブにより制御され体積を調整します。
	エアー	霧化空気 (VT) - 霧化空気 は粉体の流れを希釈し霧化して、粉末がポンプから出る際にその速度を上げます。 パターン空気 (HD) - パターン空気 は粉体がガンを出る際の供給速度および粉体クラウドの噴霧化と形を変化させます。
	kV	kV(キロボルト)設定はスプレーガンの電圧出力を決定します。スプレーガンによってパウダー粒子は帯電し、パーツに付着するようになります。
	uA	電流測定 of 標準単位である100万分の1アンペアで、パウダー粒子を帯電させるためにスプレーガンを通過する電流値を表します。

制御詳細画面

制御詳細画面にて、スプレー構成設定更新用の追加のビューと方法が提供されます。

制御詳細画面に下記項目がふくまれています:

レシピドロップダウン

レシピドロップダウンを使ってプログラムされたレシピを選択します。

このコントローラには下記工場出荷時設定されたレシピが付属しています:

再塗装 - すでに塗装されて硬化したパーツを再塗装する際に、逆電離を低減します。(設定値 - 100 kV、15 μ A)

メタリック - 特殊な粉体用(ドライブレンドまたはマイカ)。(設定値 - 60 kV、30 μ A)

深い凹み - コーナー内側の塗装を工場します。(設定値 - 100 kV、60 μ A)

レシピの保存

レシピへのいかなる手動調整をセーブします。



注記: デフォルト工場レシピは、**レシピ**画面にのみ編集できます。デフォルト工場レシピに対して、**粉体**と**空気**スプレー構成設定のみが編集できます。

スプレー構成設定

ホームとレシピを編集画面にてトグルを使ってスプレー構成設定を調整できます。あるいは、ユーザーは**スプレー構成設定**ボタンを選択して**ガン詳細**画面に移動し、スクロールバーで構成設定を調整します。**粉体**および**空気**の

構成設定の詳細は、[HD粉体フロー構成設定](#)と[VT粉体フロー構成設定](#)のトピックをご参照ください。

スプレー構成設定

アイコン	ラベル	説明
	パウダー	ポンプより供給される粉体の量を制御します。 VTシステムでは、 フロー空気 が体積に使用されます。 HDシステムでは、 フロー がタイミングバルブにより制御され体積を調整します。
	エアー	霧化空気 (VT) - 霧化空気 は粉体の流れを希釈し霧化して、粉末がポンプから出る際にその速度を上げます。 パターン空気 (HD) - パターン空気 は粉体がガンを出る際の供給速度および粉体クラウドの噴霧化と形を変化させます。
	kV	kV(キロボルト)設定はスプレーガンの電圧出力を決定します。スプレーガンによってパウダー粒子は帯電し、パーツに付着するようになります。
	uA	電流測定標準単位である100万分の1アンペアで、パウダー粒子を帯電させるためにスプレーガンを通過する電流値を表します。

レシピの編集



注記: デフォルト工場レシピは、**レシピ**画面にのみ編集できます。デフォルト工場レシピに対して、**粉体** と**空気** スプレー構成設定のみが編集できます。

ホーム画面または**レシピ**画面を通じてレシピを編集します。

ホーム画面にて、レシピの**スプレー構成設定**のみが編集できます。すべてのレシピ構成設定を編集するには、**レシピ**画面を使用してください。

ホーム画面にて編集する場合:

1. **レシピ**ドロップダウンよりレシピを選択します。
2. **スプレー構成設定**を調整します。
3. **保存**ボタンを選択します。

レシピ画面にて編集する場合:

1. メインメニュー  を通じて**レシピ**画面へアクセスします。
2. レシピの横にある **編集**  ボタンを選択します。
3. **レシピ**画面をスワイプしてレシピ構成設定を調整し構成設定を保存します。

スプレー構成設定

ホームとレシピを編集 画面にてトグルを使ってスプレー構成設定を調整できます。あるいは、ユーザーは **スプレー構成設定** ボタンを選択して **ガン詳細** 画面に移動し、スクロールバーで構成設定を調整します。粉体 および 空気 の構成設定の詳細は、[HD粉体フロー構成設定](#) と [VT 粉体フロー構成設定](#) のトピックをご参照ください。

スプレー構成設定

アイコン	ラベル	説明
	パウダー	ポンプより供給される粉体の量を制御します。 VT システムでは、 フロー空気 が体積に使用されます。 HD システムでは、 フロー がタイミングバルブにより制御され体積を調整します。
	エア	霧化空気 (VT) - 霧化空気 は粉体の流れを希釈し霧化して、粉末がポンプから出る際にその速度を上げます。 パターン空気 (HD) - パターン空気 は粉体がガンを出る際の供給速度および粉体クラウドの噴霧化と形を変化させます。
	kV	kV(キロボルト)設定はスプレーガンの電圧出力を決定します。スプレーガンによってパウダー粒子は帯電し、パーツに付着するようになります。
	uA	電流測定の標準単位である100万分の1アンペアで、パウダー粒子を帯電させるためにスプレーガンを通過する電流値を表します。

アシストエア



注記: HDシステムでのみ利用可能です。

アシストエアはHDポンプからパウダーをガンに押し出します。

この機能は、ポンプとスプレーガンの性能を最適化するために、現在のセットポイントに対するパーセンテージ値(-50% ~ +50%)でアシストエアを増減させます。**アシストエア** セットポイントはソフトウェアアルゴリズムと粉体  構成設定によって決定されます。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて **アシストエア** セットポイントを調整します。

ポンプフローモード



注記: HDシステムでのみ利用可能です。

正常 または 速い の切り替えでポンプソフトウェアの動作パラメータを変更してポンプのサイクルを遅くしたり速くしたりします。

静電出力モード

- **カスタム**- 手動でkV値とuA値の両方を調整します。
- **AFC** (自動フィードバック電流) - uA値アウプットリミットを調整します。kV設定は、AFCモードでは調整できません。kV設定は自動的に100kVに設定されます。
- **STD**- kV値アウプットリミットを調整し設定します。uA値の構成設定はSTDモードで調整できません。

カラー変更を実行



警告: 以下の作業は、有資格者のみが実施してください。本書およびその他すべての関連文書に記載されている安全指示に従ってください。



注記: このカラー変更手順はHDシステムのためのものです。

ページ構成設定は **ガン構成設定** 画面を通じてカスタマイズされます。ページ構成設定のカスタマイズのために [ガン構成設定](#) トピックを参照します。

1. ブース内に部品を入れずにスプレーガンをブース内に向けます。
2. サクションラインをホッパーまたはボックスフィーダーから外して、ブースに向けます。
3. システムコントローラの **カラー変更**  ボタンを押して、パウダー供給系をページします。ページサイクルは下記通り作動します:
 - a. **サイクル1 - ソフトページ** - アシストエアがポンプとサイフォンチューブ配管経由で粉体供給源(ソフトサイフォン)に戻され、次にポンプとサイフォンチューブ配管経由でスプレーガン(ソフトガン)に誘導されます。これによりポンプ、チューブ配管、ガンからパウダーを除去できます。
 - b. **サイクル2 - パルスページ** - ページエアがパルス化してポンプから粉体供給源(サイフォンパルス)に誘導され、次にポンプからスプレーガン(ガンパルス)に誘導されます。パルスオンで各パルスの持続時間を設定します。パルスオフでパルス間隔を設定します。

停止



警告: 以下の作業は、有資格者のみが実施してください。本書およびその他すべての関連文書に記載されている安全指示に従ってください。

1. スプレーガンの後部にある **ページ** ボタンを押してガンから粉体がもう吹き出されないまでスプレーガンを浄化します。
2. システムエア供給をオフにして、システムからエア圧を抜きます。
3. ポンプコントローラ上の **電源** ボタンを押してシステムをオフにします。
4. マニュアルの **メンテナンス手順** にリストされた適切なメンテナンスステップを実行します。

バックアップ構成設定とレシピ

バックアップ構成設定とレシピを選択することでシステムコントローラの現在のバージョンおよびすべての構成設定が保存されます。



注記: バックアップ構成設定とレシピを選択することで以前保存したバックアップが上書きされます。

[ガン構成設定](#) 画面を通じてバックアップ構成設定とレシピコマンドへアクセスします。

構成設定とレシピを復元

構成設定とレシピを復元を選択することで、以前構成設定とレシピをバックアップコマンドで保存されたすべての構成設定の最後に保存されたバージョンが復元されます。

[ガン構成設定](#) 画面を通じて構成設定とレシピを復元コマンドへアクセスします。

ノードソンのデフォルトにリセット

ノードソンのデフォルトにリセットを選択することで工場出荷時デフォルト設定を復元します。

[ガン構成設定](#) 画面を通じてノードソンデフォルトにリセットコマンドへアクセスします。

トラブルシューティング

アラームとアクティビティログ	24
トラブルシューティングアラームと警告	26
uA値 アウトプット をテスト	36

アラームとアクティビティログ

ナビゲーションバーのアラーム  ベルを選択してあるいはメインメニュー経由で **アクティビティログ** 画面へアクセスします。 

アクティビティログ画面にてすべてのアラーム、通知またアクティビティがリストされます。

個別アラームの詳細は、[トラブルシューティングアラームと警告](#) トピックをご参照ください。

アクティビティログ画面にて下記情報が含まれています:

アクティビティドロップダウン

アクティビティドロップダウンを使ってタイプでアクティビティをフィルタします。

アラーム- 操作エラー。アラームはスプレーアクティビティを停止します。

警告- ハードウェア故障または構成範囲外のパフォーマンス。警告はスプレーアクティビティを停止しません。

変更履歴- 構成設定とパフォーマンス更新。

解決- 解決されたアラームと警告。

メンテナンス- 部品のメンテナンス通知を作成しました。

アクティビティカレンダー

アクティビティカレンダーフィールドのデフォルトは現在の日付になります。



アクティビティカレンダーを選択することでユーザーが月ごとのカレンダーを表示できます。月間カレンダー上の日付を選択して、**アクティビティログ** の特定の日付に移動します。

July 2023						
S	M	T	W	T	F	S
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

カレンダー表記

表記	説明
	現在の日付を表記します。
	選択済日付をひょうきします。
	アクティビティを表記します。

すべて解決

アクティビティログにて **すべて解決** ボタンを使って、**アラーム**  または **警告**  を **解決済**  に変更します。



注記: アラームまたは警告を解決する前に、関連するトラブルシューティング手順を実行することを確認してください。[トラブルシューティングアラームと警告](#) トピックをご参照ください。

また、ユーザーはアクティビティの横にある  を選択することによってもアラームまたは警告を解決できます。

アクティビティログ

ガンに加えられたすべての変更または発生したすべてのアラームに関するアクティビティが、**アクティビティログ**に含まれています。各アクティビティに下記情報が含まれています:

- 状態アイコン
- 日付
- 時間
- ガン名
- アクティビティタイプ
- 操作を実行したまたはアラームを解決したユーザー名

アクティビティログ状態アイコン

アクティビティログ状態のアイコンに関して、下記テーブルをご参照ください。

アクティビティログ状態アイコン

アイコン	説明
	構成またはアウトプット変更
	警告
	警告
	解決済アラーム

トラブルシューティングアラームと警告



警告: 以下の作業は、有資格者のみが実施してください。本書およびその他すべての関連文書に記載されている安全指示に従ってください。

他のシステムマニュアル文書とともにトラブルシューティングコードを使ってアクティビティログにリストされたアラームメッセージを解決するアクションを完成します。

0x1010u

メッセージ	低粉体空気フロー
対処 VT	入力圧力が100psi (6.9bar) 以上であることを確認します。 ポンプへのフローチューブの詰まりを確認してください。 短絡や開回路が無いかわ比例弁 VY1Bの配線を、また背面配線板上のJ5ピン1、2と3を確認します。 比例弁を交換します。
対処 HD	入力圧力が90psi (6.2bar) 以上であることを確認します。スプレーガンへのパウダー供給ラインの詰まりを確認してください。ポンプ内側の粉体チューブの詰まりを確認してください。ガントリガーオンの状態で内部レギュレータが85 psi (5.9 bar) に設定されていることを確認してください。プロポーションバルブの詰まりを確認してください。オイル/水の汚染を確認してください。フローマニフォールドからボードを外して、トランスデューサフィルターの水やオイルの汚染を確認します。フィルターをフィルターサービスキットに交換します。

0x1011u

メッセージ	高粉体空気フロー
対処 VT	入力圧力が100psi (6.9bar) 以上であることを確認します。 ポンプへのフローチューブの詰まりを確認してください。 短絡や開回路が無いかわ比例弁 VY1Bの配線を、また背面配線板上のJ5ピン1、2と3を確認します。 比例弁を交換します。
対処 HD	入力圧力が110psi (7.6bar) 以上であることを確認します。ガントリガーがオンの状態で内部レギュレータが85 psi (5.9 bar) に設定されていることを確認してください。プロポーションバルブの汚染を確認してください。オイル/水の汚染を確認してください。ガンをオフにした状態でポンプから空気が漏れていないことを確認します。エアが漏れていればプロポーションバルブを外して、清掃します。空気が漏れていなければ、8mm粉体供給ポートを差し込み、ゼロ復帰手順を実行します。フローマニフォールドからボードを外して、トランスデューサフィルターの水やオイルの汚染を確認します。フィルターをフィルターサービスキットに交換します。

0x1012u

メッセージVT	低霧化空気フロー
メッセージHD	低パターン空気フロー
対処VT	入力圧力が100psi(6.9bar) 以上であることを確認します。 ポンプへの霧化空気チューブの詰まりを確認してください。 短絡や開回路が無い比例弁VY1Bの配線を、また背面配線板上のJ5 ピン4、5と6を確認します。 比例弁を交換します。
対処HD	入力圧力が90psi(6.2bar) 以上であることを確認します。スプレーガンへの パエアラインの詰まりを確認してください。 ガントリガーオンの状態で内部レギュレータが85 psi(5.9 bar) に設定されて いることを確認してください。 プロポーションバルブの詰まりを確認してください。オイル/水の汚染を確認 してください。 フローマニフォールドからボードを外して、トランスデューサフィルターの水やオイ ルの汚染を確認します。フィルターをフィルターサービスキットに交換します。

0x1013u

メッセージVT	高霧化空気フロー
メッセージHD	高パターン空気フロー
対処VT	入力圧力が100psi (6.9bar) 以上であることを確認します。 ポンプへの霧化空気チューブの詰まりを確認してください。 短絡や開回路が無いか比例弁VY1Bの配線を、また背面配線板上のJ5ピン4、5と6を確認します。 比例弁を交換します。
対処HD	入力圧力が110psi (7.6bar) 以上であることを確認します。 ガントリガーがオンの状態で内部レギュレータが85 psi (5.9 bar) に設定されていることを確認してください。 プロポーションバルブの汚染を確認してください。オイル/水の汚染を確認してください。 スプレーガントリガーをオフにし、障害をリセットします。スプレーガントリガーをオンにしなくても障害が繰り返すようなら、6mmブルーチューブ配管を外し、エア漏れが無いか確認します。ガンをオフにすることを確保してください。 ポンプコントローラのポートから空気が漏れていないことを確認します。エアが漏れていればプロポーションバルブを外して、清掃します。空気が漏れていなければ、6mmパターンポートを差し込み、ゼロ復帰手順を実行します。 フローマニフォールドからボードを外して、トランスデューサフィルターの水やオイルの汚染を確認します。フィルターをフィルターサービスキットに交換します。

0x2010u

メッセージ	過電流
対処	短絡しているガンケーブルを確認してください。kV値メーターとmega-Ohmメーターを使って不良乗算器を確認してください。 不良である場合にケーブルを交換します。不良である場合に乗算器を交換します。 修理またパーツ情報に関して、スプレーガンのマニュアルをご参照ください。

0x2011u

メッセージ	過電流折り返し
対処VT	この障害はスプレー中、ガン先端がアースされた部分に接触している際に発生することがあります。この障害によって静電出力がオフにされます。トリガーをリリースし障害をリセットしスプレーを再開します。システムコントローラのアクティビティログ画面にて障害を解決します。再度スプレーガンのトリガーをオンにします。障害が再発するなら、スプレーガン高電圧電源をガン内部のガンケーブル(J2)から切り離し、ガンのトリガーをオンにします。スプレーガンマニュアルの『電源の交換』手順を参照してください。 0x2011uコードが再度表示されないが0x3010uガンオープンに変更する場合、各問題の高電圧電源を確認します。高電圧電源が接続されていない状態でヘルプコード0x2011uが再度表示される場合、ガンケーブルの導通を確認し、また短絡していれば交換します。スプレーガンマニュアルに従ってガンケーブル導通試験を実施します。
対処HD	この障害はスプレー中、ガン先端がアースされた部分に接触している際に発生することがあります。この障害によって静電出力がオフにされます。トリガーをリリースし障害をリセットしスプレーを再開します。システムコントローラのアクティビティログ画面にて障害を解決します。再度スプレーガンのトリガーをオンにします。障害が再発するなら、スプレーガン高電圧電源をガン内部のガンケーブル(J2)から切り離し、ガンのトリガーをオンにします。スプレーガンマニュアルの『電源の交換』手順を参照してください。 0x2011uコードが再度表示されないが0x3010uガンオープンに変更する場合、各問題の高電圧電源を確認します。高電圧電源が接続されていない状態でヘルプコード0x2011uが再度表示される場合、ガンケーブルの導通を確認し、また短絡していれば交換します。スプレーガンマニュアルに従って、ガンケーブル導通試験を実施します。

0x2012u

メッセージ	高uA値フィードバック
対処	kV値が最高100 kVに設定されていることを確保し、ガンのトリガーをオンにし、μA値表示をシステムコントローラ画面にて確認します。アースした表面からガンが1m以上離れていてもμA値表示が常に75 μAであるなら、ガンケーブルやガン高電圧電源を確認します。その手順に関して、スプレーガンのマニュアルをご参照ください。

0x3010u

メッセージ	ガンが開いている
対処	ガンをトリガーし、システムコントローラ画面を確認します。μA値フィードバックが0である場合、ガンレセプタクルでガンケーブル接続が緩んでいないかを確認します。ガン内部の高電圧電源の接続が緩んでいないかを確認します。スプレーガンマニュアルに従ってガンケーブル導通試験を実施します。ケーブルと接続に問題がなければ、スプレーガン高電圧パワーサプライを確認します。

0x3012u

メッセージ	高アウトプットスタック
対処	kVが0に設定され、ガンのトリガーがオフになっていることを確認します。システムコントローラ上のμA値表示が0であるべきです。μA値表示が0以上である場合、デバイスコントローラを交換します。インターフェイスのトリガーアイコンが点灯していないことを確認してください。

0x5001u

メッセージ	デバイスDCB EEPROMに障害が発生
対処	システムコントローラのアクティビティログ画面の障害を解決し、障害が再発した場合は電源を入れ直します。デバイスコントローラを交換します。

0x5003u

メッセージ	デバイス無効ノードID
対処	デバイスコントローラのアドレスは常に1であるべきです。システム故障である場合、Nordsonサービス担当者にお問い合わせください。

0x501 Au

メッセージHD	バルブ5供給ピンチ
対処HD	iFlow®モジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかわ11-5を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかわバルブ5を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x501 Bu

メッセージHD	バルブ6吸引ピンチ
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかわ11-6を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかわバルブ6を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x501 Cu

メッセージHD	バルブ7真空
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかわ11-7を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかわバルブ7を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x501 Du

メッセージHD	バルブ8 Hi Lo
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかわ12-2を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかわバルブ8を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x501 Eu

メッセージHD	バルブ9パージ
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかわ12-3を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかわバルブ8を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x5010u

メッセージHD	バルブ粉体フロー
対処HD	iFlowモジュールの比例弁ソレノイドへの配線ハーネス接続部 (J7) を検査します。ソレノイド動作をチェック。 ソレノイドが動作していなければバルブを交換します。

0x5011u

メッセージHD	バルブパターン空気
対処HD	iFlowモジュールの比例弁ソレノイドへの配線ハーネス接続部 (J8) を検査します。ソレノイド動作をチェック。 ソレノイドが動作していなければバルブを交換します。

0x5013u

メッセージ	電極空気洗浄
対処VT	背面配線板上のJ4ピン5と6を検査します。
対処HD	ポンプマニホールドのJ4配線を検査します。

0x5014u

メッセージ	バルブ流動空気
対処VT	背面配線板上のJ4ピン1と2を検査します。
対処HD	ポンプマニホールドのJ5配線を検査します。

0x5015u

メッセージ	バルブパージ空気
対処VT	背面配線板上のJ4ピン3と4を検査します。
対処HD	ポンプマニホールドのJ10配線を検査します。

0x5016u

メッセージHD	バルブ1吸引ピンチ
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかJ11-1を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかバルブ1を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x5017u

メッセージHD	バルブ2供給ピンチ
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかJ11-2を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかバルブ2を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x5018u

メッセージHD	バルブ3流体チューブ1
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかJ11-3を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかバルブ3を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x5019u

メッセージHD	バルブ4流体チューブ2
対処HD	iFlowモジュールにて緩んだハーネス接続部が無いかJ11-4を検査します。 ポンプマニホールドにて緩んだ接続部が無いかバルブ4を検査します。マニホールドトラブルシューティングをご参照ください。

0x6000u

メッセージ	デバイスHw Sw不整合
対処	Nordsonサービス担当者にお問い合わせください。

0x6100u

メッセージ	ウォッチドッグアラーム
対処	システムコントローラがリセット中です。適切なシャーシ接地があるか検査します。粉体摩擦帯電があるか検査します。

0x6101u

メッセージ	較正が無効
対処	AまたはCのポンプ校正値が範囲外です。Nordsonサービス担当者にお問い合わせください。

0x6200u

メッセージ	デバイス検証
対処	Nordsonサービス担当者にお問い合わせください。

0x8000u

メッセージ	パワーアップ中にトリガーをオンにします。
対処	このコードはシステムがオンである時にガンのトリガーがオンになる場合、表示されます。スプレーガントリガーがオンにされていないことを確認しながら、システムをオフにし、数秒待ち、システムを再びオンにします。障害が再発するなら、トリガースイッチに故障がないか確認します。修理またパーツ情報に関して、スプレーガンのマニュアルをご参照ください。

0x8100u

メッセージ	CAN通信がない
対処	緩んだデバイスコントロールボードが無いか検査します。必要に応じてリセット ミニ背面配線板J1にて緩んだCAN接続部が無いか検査します。 ポンプコントローラのM12デバイスネットケーブルにて接続不良が無いか検査します。M12システムコントローラケーブルにて接続不良が無いか検査します。すべてのCAN接続に問題がないが、障害が継続する場合はケーブルを交換します。静電気の原因(ホツパ、ガンケーブル、パウダーホース)からネットワークケーブルを離します。適切なアースをチェックします。

0x9000u

メッセージHD	LINバスエラー
対処HD	スプレーガンマニュアルのガンケーブル導通試験を行い、J3接続を確認してください。開回路やショートが見つかったら、ケーブルを交換します。ガンケーブルに問題がなければ、ガンディスプレイモジュールを交換します。

0x9001u

メッセージ	供給電圧不足
対処	ポンプコントローラ内にあるDC電源を検査します。SK2上の電源を測定します。電圧が22Vdc以下ならポンプコントローラの電源を交換します。

uA値アウトプットをテスト



警告:以下の作業は、有資格者のみが実施してください。本書およびその他すべての関連文書に記載されている安全指示に従って下さい。

1. ポンプコントローラにて、流動空気ニードルバルブを使って流動空気  をオフにします。
2. ホーム画面にて、粉体  構成設定をゼロに調整します。
3. スプレーガンの全部にパーツがない状態でガンをトリガーしてホーム画面上のuA値  アウトプットを記録します。
4. 毎日、同じ状態でuA値  アウトプットを監視します。大幅に低下している場合、抵抗または電圧増倍回路のサービスが必要です。

用語集

K

kV

kV(キロボルト)設定はスプレーガンの電圧出力を決定します。スプレーガンによってパウダー粒子は帯電し、パーツに付着するようになります。

U

uA

電流測定の標準単位である100万分の1アンペアで、パウダー粒子を帯電させるためにスプレーガンを通過する電流値を表します。

は

パターンエア

粉体がガンを出る際の供給速度および粉体クラウドの噴霧化と形を変化させます。

漢字

電極空気洗浄

電極エア洗浄は連続的にスプレーガン電極を洗浄し、パウダーの詰まりを防止します。

霧化エアー

粉体の流れを希釈し霧化して、粉末がポンプから出る際にその速度を上げます。

流動空気

流動空気によって、粉体の体積が増加します。その圧力はピックアップチューブの周囲で粉体を流動化させるはずです。